

情報の共有と市民参加

○まちづくりのルール策定事業

この事業には
7万円
の予算を計上しています。

担当：総務部企画振興課広聴広報係 ☎39-2304

「情報共有と市民参加のルール条例」に基づいて市民参加手続を進めます。市が持つ情報を適切な時期に市民にわかりやすく提供し情報を共有します。また、市民参加手続の結果をチェックする「市民参加制度調査審査会」を開催します。

【平成19年度の事業】市民参加制度調査審議会の開催

情報の提供方法

- ①広報紙 ②ホームページ ③市民説明会 ④市民講座 ⑤その他

○広報紙発行・ラジオ番組提供

この事業には
1,244万円
の予算を計上しています。

担当：総務部企画振興課広聴広報係 ☎39-2304

毎月発行している広報ふらの、広報ふらのお知らせ版の発行にかかるお金です。

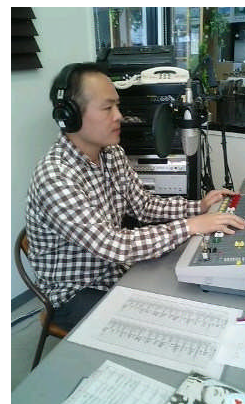
1回の発行で9,800部印刷します。

広報ふらの（平均20~24ページ）、広報ふらのお知らせ版（4~6ページ）を発行しています。全世帯に配布しています。

ラジオふらのによる「ラジオ広報」を放送し、市民に情報を提供しています。

トピックス 毎週月~金 8:00~8:05

元気ハツラツ！まちづくり 毎月第4土曜日 10:00~10:45



【内訳】 広報ふらの、広報ふらのお知らせ版印刷代	1,067万円
ラジオ広報広告料	145万円
広報作成用事務用品他	22万円
広報編集システム操作講習の講師謝礼金	9万円
広報クリニック手数料	1万円

※ 4月より職員による「広報ふらの」の配達を行っております。

○地域会館維持管理費

担当：総務部企画振興課広聴広報係 ☎39-2304

この事業には
607万円
の予算を計上しています。

地域会館は、地域住民のコミュニティ活動を助長し、福祉の向上を図ることを目的に設置しています。

平成18年度からは指定管理者制度により地域の運営委員会が維持管理を行い、地域の自主的なコミュニティ活動の促進と身近な施設利用の促進を促します。

地域会館 24 館（旧コミュニティセンター12 館・旧公民館分館 8 館・集落センター4 館）

【内訳】施設修繕料	101 万円
指定管理料	314 万円
消防点検・浄化槽委託ほか	47 万円
屋根塗装工事	145 万円

○地域づくり推進経費

担当：総務部企画振興課広聴広報係 ☎39-2304

この事業には
457万円
の予算を計上しています。

町内会・区会及び連合会が、コミュニティ活動の推進や地域振興へ取り組むために要する経費に対し、補助するものです。

【内訳】

- ① コミュニティ活動費事務費交付金 87 万円
コミュニティの運営及び活動に必要な経費の一部として交付（32 連合会）
- ② コミュニティ活動補助事業 340 万円
地域住民が共同活動として行う活動を助成する事業
対象活動名（レクリエーション・青少年育成・環境整備・防犯防災交通安全・
コミュニティ増進・北海へそ祭り参加）
〔補助率：補助対象経費の 1/2 以内〕
- ③ 調査研究・研修活動補助事業、国内交流事業、研修会等開催事業ほか 30 万円
〔補助率：補助対象経費の 1/2 以内〕

簡素効率的な行政運営

○文書管理費

担当：総務部総務課総務法制係 ☎39-2300

この事業には
2,205万円
の予算を計上しています。

市役所から発送する郵便代、宅配小包代金などの通信運搬費と、市役所内外での文書を印刷、発送、保存・保管するための費用（用紙や封筒の購入代、インクなどの印刷機用品代、印刷機借上料、印刷機修繕代、文書を保存・保管するためのファイル、見出しや箱などの購入費）です。

富良野市では環境保全のため、紙はリサイクル用紙で白色度70%の用紙を購入しています。

また、郵政公社の他に宅配便等を効果的に利用し、郵送料金を安くするための方策を取っています。

【平成19年度の主な予定】

【リサイクル用紙、カラー用紙、厚紙など】約190万枚購入	198万円
【印刷機インク】96本購入＋【印刷機マスタ】48本購入など	59万円
【文書保管用箱】750箱購入＋【文書管理フォルダ】7,500枚購入など	86万円
【印刷機、コピー機借上料】	549万円
【郵便料】	942万円
【宅配料】	300万円
【その他】	71万円

（郵便計量器借上料、印刷機等修繕料、郵便計量器消耗品等）



郵便料金自動算出計器

簡素効率的な行政運営

○情報運営管理事業

担当：総務部総務課地域情報係 ☎39-2305

この事業には
1,109万円
の予算を計上しています。

市役所を中心とした、小中学校、消防、学校給食センター及び環境衛生センターを含めた公共施設において、無線及びNTT回線によるネットワークの構築を行い、パソコンを配置して情報の活用を図っています。パソコンの利用により事務処理の効率化及び職員間の情報伝達・共有を図り、更にホームページ等を通し市民への情報の提供を図るよう活用を進めています。

また、市役所と文化会館には市民向けパソコンを設置、インターネットの利用ができますのでご利用ください。予算については、これらネットワーク機器及びパソコンの保守委託料、通信料、プリンタトナー等の消耗品を中心として使用されています。



市ロビーのパソコン

◆富良野市ホームページアドレス <http://www.city.furano.hokkaido.jp/>

広域行政の推進

○広域行政費

担当：広域連合準備委員会事務局 ☎39-2311

この事業には
16万円
の予算を計上しています。

富良野圏域の5市町村は、農林業と観光産業を基幹産業に、それぞれの地域特性を生かし、近隣市町村と密接な繋がりを持って、まちづくりを進めてきました。しかし、地方分権の推進や少子高齢化社会の進行によって、これまで以上に行政体制の充実強化と効率的な行財政基盤の確立が不可欠となっています。

そのため、圏域5市町村がお互いに連携して広域的な観点から行政経費を見直し、公共の類似投資を避けるなど効果的かつ安定的な行政運営を図るため、富良野広域連合の設立を目標に、準備委員会を設立し、広域で処理することが可能な事務を選定、各々の事務の協議並びに調整を行っていきます。

地域づくり支援

○山部地域活性化補助金

担当：山部支所 ☎42-2121

この事業には
40万円
の予算を計上しています。

山部地域の振興と活性化を図るため、住民が自主的に企画し実施する住民参加型の各種イベント事業に対し、その費用の一部を補助しています。

総事業費 200万円に対し
富良野市の負担額 40万円

住民参加型のイベント事業を通じ、地域の伝統文化を大切に引き継ぎながら、住民同士のふれあいや結びつきを一層深める地域づくりを応援しています。



やまべゆきんこフェスタ



山部菊花展

○東山地域活性化補助金

担当：東山支所 ☎27-2121

この事業には
30万円
の予算を計上しています。

東山地域住民の親睦と融和を深め、地域の活性化を図るため、住民が自主的に企画し実施する住民参加型の「東山地域ふるさと祭り」に対し、その経費の一部を補助しています。

総事業費 115万円に対し
富良野市の負担額 30万円

住民参加型のイベントを通じて、住民同士のふれあいや結びつきを一層深める地域づくりを応援しています。

